高崎伝統文化の館 伝統文化に 触れてみませんか

問 / 文化課 ☎027-321-1203

伝 統文化の新たな拠点として、4月に開館した「高崎伝統文化の館」(歌川町)。伝統文化の継承とさらなる発展のため、利用が始まっています。

日本の伝統文化に触れる機会が少なくなっている中で、若い世代に少しでも伝統文化に興味を持ってもらい、気軽に体験してもらうため、同施設で体験会を開催しています。体験会は、毎週土曜日に華道・茶道・和楽器・日本舞踊の4つのジャンルを週替わりで実施。講師の分かりやすい説明を聞きながら体験することができます。

今後も継続して行うので、ぜひ気軽に参加してください。

共働き家庭などの支援につなげる 令和8年度から市内の全小学校を 午前7時に開門します

問 / 市教育委員会事務局 ☎027-321-1293

市は、令和8年度から市内の小中学校全58校の朝の開門時間を、午前7時に変更します。これは、共働き家庭やひとり親家庭からの「仕事の都合で早朝に家を出なければならないが、子どもを自宅に置いておけないので、学校をもう少し早く開門できないか」などの要望を受けた、全国でも数少ない取り組みです。保護者の仕事の都合などで朝早く登校しなければならない児童を受け入れることで、共働き家庭やひとり親家庭への支援につなげます。

現在、開門時間は学校によって異なり、ほとんどの学校が午前7時30分～50分に開門しています。来年度からは校務員が午前7時に開門し、防犯対策として、登校する児童を校門前で見守る予定です。富岡賢治市長は「共働き家庭などが増える中で、子育てをしながら働く保護者の方を支援していきたい」と話しました。

地域を見守る民生委員児童委員に聞きました

子どもたちに寄り添った 取り組みですね

民生委員児童委員の活動で朝、学校に行くと、7時30分くらいに登校する児童がたくさんいます。そのような様子から、朝早く家を出なければならない親御さんは多いなと実感しています。開門時間の変更は、そのような家庭のお子さんに寄り添った取り組みだと思います。また、学校の開門を校務員さんがすることで、先生たちの就労時間にも配慮していただいているそうですね。家庭と学校、行政、地域が手を取り合って子どもたちを守っていけるといいですね。

中川・浜尻地区
主任児童委員
のりこ
高橋式子さん

気軽に参加してください

9月の体験会

期日と内容

- 9月6日(土)=華道
- 9月13日(土)=茶道
- 9月20日(土)=和楽器 (琴・尺八)
- 9月27日(土)=日本舞踊

時間

午前9時30分～11時30分

対象

高校生～39歳の人

定員

各先着20人

費用

無料

申込

市ホームページ(右記)にある
申込専用ページから応募

体験会レポート

7月19日に、和楽器の体験会が開催されました。高校生から社会人まで11人が参加し、市文化協会の加盟団体の講師による指導のもと、琴や尺八を体験。最後は、講師と参加者で「さくら」を演奏しました。参加した女性は「日本の伝統文化が気軽に体験できると思い参加しましたが、将来も続けられる趣味ができるのがいいですね」と話してくれました。